

YAMAHA

PortaSound PSS-100 ポータサウンド

取扱説明書

このたびは、ヤマハポータサウンドをお買上げいただきありがとうございます。
このポータサウンドは、最新のデジタル技術によって、あなたが演奏される曲を自由に録音したり再生できる、画期的なキーボードです。ポータサウンドをながく楽しんでいただくためにも、演奏する前には必ずこの取扱説明書をよくお読みになってください。

ご使用になる前に

1. 電源アダプターは、ヤマハが指定したものをお使いください。また、アダプターの使用説明書もよくお読みになってください。
2. 次のような場所に置くことは、避けてください。
 - 直射日光の当たる場所
 - 高温・多湿な場所——暖房器具の近く、日中の車の中など
3. ラジカセやテレビなどの近くでは、使わないようにしてください。ラジカセやテレビに雑音が入ることがあります。十分に離してお使いください。
4. 落としたり、上に座ったりしないでください。また、ボタンやスイッチなどに、無理な力を加えないでください。
5. 使った後は、次のことを守ってください。
 - スイッチは必ずOFF(切)にします。
 - 長期間使用しない時は、電池を抜いておいて下さい。
 - 電源アダプターも、使わないときはコンセントからプラグを抜いておきます。

電源について

①電池を使うとき

単3電池が4本必要です。ポータサウンドを裏返すと、OPENと書いてある電池ケースが見えます。そのフタを開けてください。+と-の方向によく注意して、電池を入れ、フタを元どおりに閉めてください。



注:

- * 電池を交換するときは、一度に全部新しい電池に取り替えてください。古い電池と新しい電池をまぜて使うと、たいへん危険です。
- * 電池をセットする時は、+と-をよく確認してから入れるようにしてください。

②コンセントを使うとき

別売りの電源アダプター (PA-3) を使ってください。このアダプターを、ポータサウンドの背中側にある入力端子につないで、それから、プラグをコンセントに差し込んでください。

故障かな?と思ったら

現象	原因
<ul style="list-style-type: none">●ボリューム調整ボタンを押さなくても、ボリュームが小さくなる。●音がときどきとぎれて聞こえる。●LEDの表示が急に消えてしまって、鍵盤を押しても音が出ない。ボタンを押してもブツブツという音が聞こえてこない。	こんなときは、電池を新しいものと取り替えてみてください。
<ul style="list-style-type: none">●一度にたくさんの鍵盤を押さえても、全部の音が鳴らない。	PSS-100はNORMALではいちどに6音まで鳴らすことができます。AUTO ACCOMPANIMENTモードでは、3音まで鳴らすことができます。ですから、それ以上の音を弾いたときは、最初に弾いた音から出なくなるのです。また、デモ演奏がはじまると、デモ演奏で使われている音の方が優先されるようになっていきます。
<ul style="list-style-type: none">●録音したそのままのメロディで再生されない。	16分音符系のリズム (8ビート・ROCK'N ROLL・16ビート・FUNK・COUNTRY・SAMBA・BOSSANOVA・TANGO・MARCH 1・WALTZ)で録音しているときは、3連符は録音できません。3連符系のリズム (上記以外) で録音しているときは、16分音符は録音できません。16分音符系のリズムで録音しているときは、16分音符よりも短い音符は録音できません。また、3連符系のリズムで録音しているときは、8分3連符よりも短い音符は録音できません。
<ul style="list-style-type: none">●ボタンを押しても、ブツブツという音が聞こえない。	ボタンを押して、ブツブツという音が聞こえるときは、音色やテンポが変わっているときだけです。ですから、たとえばもうすでにボリュームがいっぱいまで上がっているときには、ボリュームのボタンをいくら押しても、ブツブツという音は聞こえないのです。

YAMAHA feelin' club



T4960693042632

1 音色を選んでみましょう

①電源スイッチをNORMALにしてください。パネルの右上にあるLED

ディスプレイが **o.i.** となります。

鍵盤を押すと、CLARINETの音が聞こえます。

* たくさんの鍵盤を押さえても、同時に鳴らすことができるのは6つの音までです。

7つ以上の音を押さえると、最初に押さえた音から消えていきます。

②パネルのVOICE LISTから、あなたの好きな音色を選んで、ボタンを押してください。

たとえば、ギターの出したいときは、次のようにします。

VOICE、**[c]**、**[1]** を、順に押します。

パネルの右上にあるLEDディスプレイが **c.i.** となります。

③鍵盤を押すと、ギターが出ます。

音色…クラリネットに変えたいときは **[d]** だけを押します。

さらにピアノに変えるときは **[4]** だけを押します。

このようにアルファベット又は数字の片方を押すだけでも音色は変わります。

3 リズムを鳴らしてみましょう

①パネルのSTYLE LISTから、好きなリズムを選んで、そのボタンを押してみましょう。

たとえば、ROCK'N ROLLのリズムが聞きたいときには、

STYLE、**[d]**、**[2]** を、順番に押します。

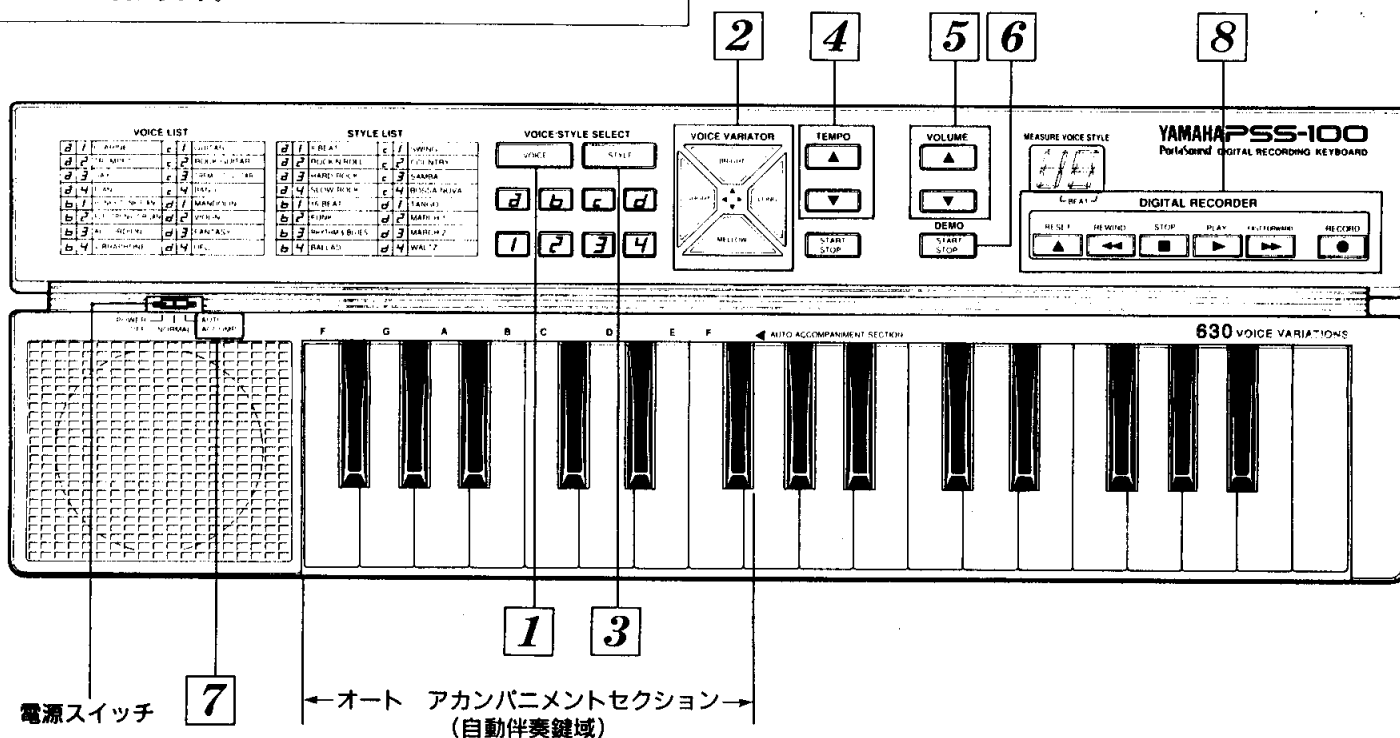
すると、パネル上のLEDディスプレイが **22** となります。

②赤いボタンの **START/STOP** を押してください。リズム演奏がはじまります。

* リズム演奏が始まると、LED中のドット（数字の右下にある小さな点）が、最初、両方ともつき、つぎに右、左と交互に点滅します。ドットが両方ともついているときは、常にその小節の一番最初（1拍目）であることをさします。

③ **START/STOP** を押すと、リズム演奏がとまります。

* 電源を入れたばかりのときはいつでも、自動的に8 BEATのリズムが選ばれています。



2 音の長さや、音色を好きなように変えてみましょう

VOICE VARIATORのボタンで音の長さは5段階、音色は8段階に変えることができます。

SHORTを押すと、音の余韻が短くなります。

LONGを押すと、音の余韻が長くなります。

BRIGHTを押すと、すこしづつたかいかんじの音になります。

MELLOWを押すと、すこしづつやわらかいかんじの音になります。

* ボタンを押すたびに、ブツブツという音がするのは、音色が変わっているということです。

* はじめからあった音の長さにもどりたいときは、LONGとSHORTのボタンを同時に、押してください。これで、もとの音の長さにもどります。

同じようにBRIGHTとMELLOWのボタンを同時に押さえると、はじめの音色にもどります。

* HONKY-TONK PIANOの音色では、6とおりに音色をかえることができるようになっています。

違う音を選んだり、電源をOFFにしたりすると、ここでの設定は、もとに戻ります。

VOICEを変更したり、今選んでいるVOICEと同じVOICEを選んでもバリエーターはリセットされます。

4 テンポを変えてみましょう

～リズム・デモ曲・自動伴奏のテンポは16とおりに変えることができます～

TEMPO **[▲]** を押すとテンポがはやくなります。

[▼] を押すとテンポがおそくなります。

テンポをもとにもどすには、**[▲]** と **[▼]** を同時に押してください。

* 電源を入れたときは、いつでも自動的に♩ = 124のテンポになっています。

5 音の大きさ (ボリューム) を変えてみましょう。

～音色・リズム・デモ演奏・自動伴奏のボリュームを5とおりの大きさに変えられます～

- VOLUME
- ▲ を押すと音が大きくなります。
 - ▼ を押すと音が小さくなります。

もとのボリュームにもどすには、▲ と ▼ を同時に押しください。

6 デモ演奏を聴いてみましょう

DEMO START/STOP を押すと、デモ演奏から曲つづけて流れます。

DEMO START/STOP をもう一度押すと、演奏が止まります。

リズムの START/STOP を押ししても止まります。

7 オート アカンパニメント (自動伴奏機能) に挑戦してみましょう

AUTO ACCOMPANIMENT SECTION (自動伴奏鍵域) の鍵盤を指一本で押えるだけで、軽快な伴奏を弾くことができます。

①電源スイッチをAUTO ACCOMPにセットしてください。LEDディスプレイの数字がテンポに合わせて点滅します。

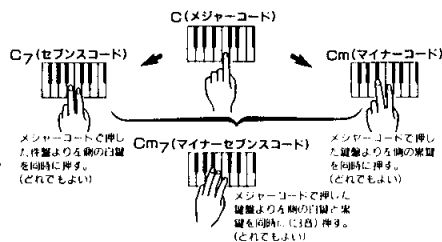
②好きな音色と、リズムを選んでください。

③AUTO ACCOMPANIMENT SECTIONの鍵盤を、左指で押さえると、伴奏とリズムと一緒にスタートします。

④伴奏とリズムに合わせて、右手で好きなメロディーを弾いてみましょう。

* AUTO ACCOMPANIMENTのときは、右手で同時に3つの音まで鳴らすことができます。4つ以上の音を押さえたときは、最初に押さえた音から消えていきます。

* AUTO ACCOMPANIMENT SECTION鍵盤の押さえ方
ド (C) の鍵盤を押えると、Cメジャーの和音が鳴ります。和音の押さえ方は、下の図を参考にしてください。



8 デジタルレコーダーで演奏を録音してみましょう

デジタルレコーダーであなたの演奏を録音することができます。また、再生しながら他の音でメロディーやハーモニーを弾いて楽しめます。それでは、練習のために“オーラ リー”を弾いてみましょう。

①まず、電源スイッチをAUTO ACCOMPにセットします。

② VOICE、**d**、**f** と押してVIOLINの音を選んでください。

③ STYLE、**d**、**f** と押して、8BEATのリズムを選んでください。

④ RECORD を押してください。ピッピッという音がして、LEDに出ている数字がわかるがわる点滅します。ここでテンポの調節をしてください。これで、録音の用意ができました。

⑤さあ、はじめてみましょう。左手で自動伴奏のコード、右手でメロディーを弾いて下さい。鍵盤を押さえると同時に録音が始まります。

*LEDの数字は、今録音している小節数を表しています。



⑥演奏が終わったら、STOP を押ししてください。録音が終了しました。

⑦ RESET を押して、1小節目に戻ってください。

⑧ PLAY を押すと、今録音した演奏を聴くことができます。

⑨ STOP を押すと、演奏をとめることができます。

録音した“オーラ リー”に新しくハーモニーをつけてみましょう。

⑩ VOICE、**b**、**f** と押してELECTRONIC ORGANの音を選んでください。

⑪ RESET を押して、最初的小節にもどします。

⑫ PLAY を押して、演奏を再生しながら、次のハーモニーを弾いてみましょう。



* 100小節まで、録音することができます。100小節までいくとLED

ディスプレイが **-.-** となります。その時は、RESETを押すと、最初的小節に戻ります。

* 録音や再生が終わったときや、途中で止めたいときは、START/STOPを押してください。押さないと録音や再生が100小節まで進んでしまいます。

* 録音や再生が終わったときや、途中で止めたいときは、START/STOP か STOP を押ししてください。

* 録音は、電源を切っても電池が入っていれば保存されます。

保証規定

保証期間中、正常な使用状態において発生した故障につきましては、お買上げの販売店が責任を持って無料修理いたします。

●保証書のご使用方法

保証期間内にお買い上げの本製品が故障した場合は、製品と共に本保証書を販売店(修理申請先)へお持ちください。修理を依頼いたします。

本保証は販売店が保証し、ヤマハ株式会社支店に送られます。本保証は諸手続が完了後、各支店より後お客様にご返送いたします。この間約10～15日間を要しますが、ご心配なお客様は必ずご連絡ください。

●保証期間中でも次の場合は有料修理となります。

納品後、輸送・移動時の取扱いが適当でないために生じた故障・損傷の場合
取壊し修理に記録の付いた事象に反する取扱いによって生じた故障の場合

故障の原因が本製品以外の機器にある場合
他社関係のサービスマン以外の方が修理・改造された部分で、その修理改造が不適当であった場合

水災・地震・火災・暴風、その他の天災及び公害や電圧異常による故障、損傷の場合
風災、塩害等で修理不能部が生じた場合

本保証にお買上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合は、お買上げの取次店又はヤマハ株式会社支店にお問合せください。

●転売の備忘書

転売、二重転売等にて、本保証に記入してお買上げ(販売店)の修理を依頼できない場合は、最寄りのヤマハ株式会社支店にお問合せください。

保証期間内には、本製品を他人に譲渡あるいは売却された場合は、保証が失効いたします。本保証は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only within Japan.)


保証期間の1年が過ぎても、サービスは有料にて責任を持って実施させていただきます。本保証は再発行致しませんので大切に保管してください。

この保証書は本保証に明記した期間、条件の範囲において無料修理を約束するものではありません。



従って本保証によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等については不明の場合は、お買上げの販売店又はヤマハ株式会社支店にお問合せください。

AUTO ACCOMPANIMENT

を使わないで録音したいとき







- ①電源スイッチをNORMALにセットしてください。
- ②好きな音色と、リズムを選んでください。
- ③  を押して、演奏を始めてください。

リズムの音を録音したくないとき


- ①電源スイッチをNORMALにセットします。
- ②好きな音色を選んでください。
- ③  を押してください。
- ④  を押して、演奏をはじめて下さい。リズムは聞こえていますが、録音されるのはあなたが弾いているメロディーだけになります。

曲の途中から録音したいとき

録音した曲の途中だけを変えたいときや、録音の途中でまちがえたときは、途中からでももう一度録音をやり直すこともできます。

- ①  か  を押して、もう一度録音をやり直したい小節にもどす。
- ②  を押して、途中から録音をやり直します。
- ③録音が終わったら、 を押してください。
- *  や  を押すと1小節ごとに進みます。途中から録音したいときは、必ずその小節の最初(1拍目)から録音されることになります。また、録音はどんなときでも、小節ごとに行われます。小節の最後まできちんと録音するようにしましょう。もし、小節の途中で録音が終わってしまったら、そこからその小節の終わりまでにはいついた最初に演奏した内容は、全部消えてしまいます。気をつけるようにしましょう。

録音した演奏の内容を全部消してしまいたいときは、

- ①電源スイッチをOFFにします。
- ②  ボタンを押しながら、電源スイッチをNORMALかAUTO ACCOMP.にセットしてください。これで、いままでに録音した演奏の内容を、一度に消すことができます。

YAMAHA
YAMAHA CORPORATION
ヤマハ株式会社

- 北海道支店 LM営業課 / 〒064 札幌市中央区南十条西1-1-50 ヤマハセンター
TEL.011-512-6113
- 仙台支店 LM営業課 / 〒980 仙台市青葉区大町2-2-10
住友生命仙台青葉通ビル
TEL.022-222-6140
- 東京支店 特販営業課 / 〒104 東京都中央区銀座7-9-18 パールビル
TEL.03-572-3130
- 名古屋支店 LM営業課 / 〒460 名古屋市中区錦1-18-28
TEL.052-201-5150
- 大阪支店 特販営業課 / 〒542 大阪市中央区南船場3-12-9
心斎橋ラザザビル東館
TEL.06-252-7491
- 広島支店 LM営業課 / 〒730 広島市中区紙屋町1-1-18
TEL.082-244-3749
- 九州支店 LM営業課 / 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4
TEL.092-472-2130
- 本社 電子楽器営業部 / 〒430 浜松市中沢町10-1
ポータブル営業課 TEL.0534-60-3271

仕様

- 鍵盤：ミニ鍵盤32鍵 (F1-C4)
ボイス：16音色
クラリネット、トランペット、サクソ、ピアノ、ホンキートンクピアノ、エレクトロニックオルガン、アコーディオン、ビブラフォン、ギター、ロックギター、トレモロギター、バンジョー、マンドリン、バイオリン、ファンタジー、UFO
- リズム：16リズム
8ビート、ロックンロール、ハードロック、スローロック、16ビート、ファンク、リズム&ブルース、バラード、スウィング、カントリー、サンバ、ボサノバ、タンゴ、マーチ1、マーチ2、ワルツ
- デジタルレコーダー：
リセット、リワインド、ストップ、プレイ、ファーストフォワード、レコード
- ボイスバリエーター：
ブライト/メロウ、ショート/ロング
- その他のボタン、表示：
ボイス/スタイル選択、テンポ調整、ボリューム調整、デモスタート/ストップ、リズムスタート/ストップ、パワーOFF/NORMAL/AUTO ACCOMP、小節/音色/リズム表示
- メインアンプ：0.7W
スピーカー：7.7cm
定格電源：DC6V：単3乾電池4個
又は電源アダプター (PA-3)
- 消費電力：電源アダプター (PA-3) 使用時：3.0W
電池使用：0.4W
電池寿命：通常演奏で連続20時間以上
- 付属端子：DC (9-12V) IN
外装材質：スチロール樹脂
寸法：(全長) 502mm×(奥行) 177.5mm×(高さ) 59mm
重量：1.2kg (乾電池重量含まず)
付属品：単3電池4個
- *仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービスと保証

サービスのご依頼は、お買い上げ店へお申し付けください。

- 本機の保証は、保証書によりご購入から満1ヶ年です。尚、現金、クレジットなどによる保証の区別はいたしません。(日本国内のみ有効)
- 保証期間の1ヶ年を過ぎても有償にて責任を持ってサービスを実施いたします。尚、補修性能部品の保有期間は製造打切り後最低6年となっております。また、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げ店下記、お近くのサービス網宛お問い合わせください。
- お買い上げ店による修理調整
故障の場合は、直接お買い上げ店にお持ち込みください。責任をもって修理調整いたします。
- サービスをご依頼される前に
ご使用中に“故障ではないか”と思われましたら、まず本書の“故障かな?と思ったら”の項をいま一度お読み頂き、お確かめください。(ご依頼をお受けして点検いたしますと故障でない場合でも点検代を申し受けますのでご注意ください。)
- サービスのご依頼
サービスをご依頼なさるときは、お名前、ご住所、電話番号などをハッキリお知らせください。またお勤めで昼間ご不在の方は、お勤め先の電話番号、もしくは連絡方法をお知らせください。(楽器の具合をもう少し詳しくおたずねしたいときや、万が一やむをえぬ事情によって、お約束を変更しなければならないときにお客さまにご迷惑をおかけしないですみます。)

YAMAHA電気音響製品サービス拠点

(修理受付および修理品お預り窓口)

- 北海道電音サービスセンター 〒064 札幌市中央区南十条西1-1-50
ヤマハセンター内
TEL.011-513-5036
- 仙台電音サービスセンター 〒983 仙台市若林区卸町5-7
仙台郵筒共同配送センター3F
TEL.022-236-0249
- 東京電音サービスセンター 〒211 川崎市中原区木月1184
TEL.044-434-3100
- 新潟電音サービスステーション 〒950 新潟市万代1-4-8 シルバーボールビル2F
TEL.025-243-4321
- 浜松電音サービスセンター 〒435 浜松市上西町911 ヤマハ楽器竹工場内
TEL.0534-65-6711
- 名古屋電音サービスセンター 〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2
ヤマハ楽器名古屋流通センター
TEL.052-652-2230
- 大阪電音サービスセンター 〒565 吹田市新芦屋下1-16 千里丘センター内
TEL.06-877-5262
- 京都電音サービスステーション 〒600 京都市下京区七条通間之町東入材木町483
第2スマイルビル3F
TEL.075-361-6470
- 神戸電音サービスステーション 〒650 神戸市中央区元町2-7-3 ヤマハ神戸店内
TEL.078-321-1195
- 四国電音サービスステーション 〒760 高松市丸亀町8-7 ヤマハ高松店内
TEL.0878-22-3045
- 広島電音サービスセンター 〒731-01 広島市安佐南区西原2丁目27-39
TEL.082-874-3787
- 九州電音サービスセンター 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4
TEL.092-472-2134
- [本社]
電音サービス部 〒435 浜松市上西町911
TEL.0534-65-1158
*住所および電話番号は変更になる場合があります

ヤマハポータサウンド保証書

MODEL PSS-1000

【特設修理用】

この保証書はヤマハポータサウンドサウンド保証書として発行されています。本保証書の保証期間は、保証書に記載の通りです。本保証書の保証期間は、保証書に記載の通りです。本保証書の保証期間は、保証書に記載の通りです。

ご住所

電話

お名前

お買い上げ日	年 月 日	製造番号
保証期間	本体	お買い上げの日から 一年間
販売店名	(所在地)	
(電話)	(署名)	

ヤマハ株式会社楽器営業本部電子楽器営業課
〒430 浜松市中沢町10番1号
TEL.0534160 3271